京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十二年 紀元二千五百六十九年

本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵稅一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)

廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通(電話六六三)
發行所 京城新報社

寄書

賣春婦取締論

旭川

敢て京城に限らず、韓國は到所に公認娼妓あるにも關せず、藝妓若は酌婦の名を以て公娼に準ずべき賣春婦を默認せり、此れ自然の必要に餘儀なくせられたるものなるべし。

酌婦にして賣春するものは、時として野暮な小夜嵐に見舞はるゝこともあるも藝妓の夫れに至つては天地開闢以來未だ曾つて一人として檢擧せられたるものあるなし、之れ其の對手が多く朝鮮語での所謂貴顯なるが爲めなるべし。

兎に角、賣春は風紀を紊るの故を以て、公認娼家は士家商店と軒を列ぬることを許されず、或る地區を限定して此れに居らしめられ、燒酎一盞買ひに行くにも親の病氣を見舞ひに行くにも、其の孰れなるを問はず、限定せられたる地區以外に出づることは當該官吏の承認を得ざれば一歩と雖も能はざるなり、是れ法文の命ずる所に依り營業稅を納付して春を鬻く公娼婦の受くる羈束なりとす。更らに一周一回の檢梅を強ゐらるゝあり、若し客席に侍して音曲するものは娼妓稅の外に藝妓稅を負擔せざる可らず。一方之れに反して法文の命ずる所に從はず、藝妓酌婦の名に匿れて春を鬻げば三味をも搔き回すものの居住往來は却つて自由にして鼻紙買ひにも、俳優を買ひにも、自ら歸んとする所に適くを得、一方を羈束すること彼れの如きも、此れを放任すること斯くの如くんば、彼れが行動を羈束したるの主旨は沒却し了さるゝに非ずや。

彼の貸座敷營業者及び公認娼婦が彼れに比し、より重き負擔に甘んずるものは、彼れに比し、より以上の特權を附與せられたるが爲めなる勿らんや。然るに其の特權は或る名の下に、禰宜にも釋氏にも與へられ、更らに自己の奪はれたる居住往來の自由は、法令を無視せるの故を以て彼れに奪はれず、風紀上に、衛生上に到所に其の害毒を傳播するものがあるを見て、平かなる能はざるは其の所なり。

而して余の此の言を成すは決して娼妓保護、藝酌婦攻擊の意に出でしに非ずして、同一業者を羈束するには、同一法文を適用し以て害毒の及ぶ所を狹ふすべしと云ふにあるなり。

娼、藝妓、酌婦、名、各々異なりて其の實同じきは云ふ迄もなし、故に之れを悉く娼妓同樣居住地區を限定し、風紀上に及ぼす害毒を防ぎ、檢梅を勵行し、公衆衛生上の危險を尠なからしめ一方其の負擔を重うして稅收を多くするの途に出づるの至當なるを唱導するもの也。

雜報

韓國の倫理教育

近着の『東亞ロイド』は日本の韓國に對する教育方針の困難なる事を說いて居る。殊にその倫理教育問題に關してその至難なる點を揭げてかういふ事を云つてゐる。

日本文明の基礎は日本の臣民が皇帝を天孫と崇め、日本皇帝は神の意志に依つて其帝國を支配すといふ所に存じてゐるので、此の意志は日本のあらゆる學校に於ける倫理教育の基本となつてゐる。日本の內國はそれで立派にやつて行けるが、外國にたいてこの主義で一國の文化を進めて行かうとするには甚だ困難を感ずるのである此例は韓國がよく示してゐると思ふ。

韓國の臣民は祖國現今の不振を慨して自國と外國文化との間に存在する大なる溝壑を充さんとして努力してゐる。其の結果近年韓國民中に恐しく教育熱が高まつて來た、之を見た韓國文部省は公立小學校を六十ばかり建てゝ之に當てたのだが、一向韓國民は其子弟をこれ等の學校に送らうとしない。その癖これ等學校の授業料も無代で且つ總ての點に於いて勝つてゐる所がある、然るに韓國民は之に見向きもしないで、其の反對に却つて外國の殊に亞米利加のミッション、スクールに歡迎の意を表するのである。

これ等の宗教學校では一箇月一圓乃至五十錢の授業料を取るに關らず、入つて來る者が多いので其の大半は之を拒絕するといふ有樣である。この不思議な現象は大方韓國民が逐年非常な勢で基督教に歸伏する原因と同じ原因を有つてゐるので、東亞の人民中韓國人位基督教に投ずる國民は無い。最近四年間に於ける其の數といふものは素晴しいものであつた。それで教會では此の絕大な侵入を防ぐためにいろ〳〵むづかしい規約を設けてその收容を防いでゐるにも關らず、ますますその數は增加して來る。

然し其の原因は一は歐羅巴の文明は自國のそれよりも勝つて居り、且つ日本に對して一般に惡感情を抱いてゐるので、日本政府の支配內にある自國の小學校に入らうとしないからである。この現象は無論日本政府の平氣で許す所では無い。既に前統監伊藤公はこれが好策を講じた、即ち前亞米利加大統領ローズベルトに打電して、韓國に於ける一切の宗教學校をして韓國文部省の監督の下にあらしめ。宗教的信仰を除いて文部省一定の教科書を用ゐる事を定めた。その結果韓國に於ける一切の小學校の教授法は一定したものゝ、唯如何ともすべからざるは宗教的信仰に依る倫理教育であつた。

和歌募集

勅題「新年雪」

選者 九泉館去留

何首にても隨意、用紙用箋類も又御隨意の事、締切期限十二月二十日、發表は四十三年一月元旦の本紙上を以てす、同好の士奮て投詠せられんことを希ふ

十一月廿日

本社編輯局

●討伐後の南韓地方

先般執行したる南韓地方の暴徒討伐は非常の好成績を表はしたる由にて近頃同地方より歸京せし人の談を聞くに全州より光州に到る迄全羅道の如き本年の三月頃までは巡查の兩三名位にては交通し得ざりし所なりしも討伐の局に當れる兵士憲兵等は固より地方農民も亦討伐隊に聲援を與へて約六十人許りの農民は竹槍を携へ自ら暴徒を搜索し討伐せる如き有樣にて地方人民は非常に歡び居りて日本人と雖安全に旅行し得る由なれば從來交通杜絕の爲め出貨なかりし棉花の如き本年の豐作にも依ることながら木浦に於ては盛んに取引の行はるゝあり又警備船の如きも一箇月半の間に二十七名の海賊を逮捕し海上及海岸とも頗ぶ安全なるに至りしと

●各道屠獸料の區別

各道より提出せる屠獸法施行細則中屠獸料に夥しき懸隔あり最高は牛一頭につき二圓五十錢最低は一圓の由なるが內部にては牛一頭一圓二十錢位に標準を定めたき意志なるも道により物價勞銀、屠獸場設備の費用、屠夫の賃銀等に高低あり充分土地の實況を調査したる上牛一頭二十錢、馬一頭一圓羊豚一頭各六十錢、犬一頭十五錢の標準にて多少の增額は認許する方針なりと

◎新刊紹介

●探檢世界(九ノ二) 伊賀兒猿王國探檢(本河南)幽囚美人救出譚(荒州吞舟)千島群島海馬狩實驗譚(白瀨中尉)大蛇林の燒打、馬賊隊長林海天蠻勇譚其他妖怪奇風俗奇ハ學術探檢等痛快數奇を以て埋ける探檢世界掉尾のもの水陸の仙境か魔界かは本號にて總はれり△十五錢△東京本郷弓町一成功雜誌社

●滿韓之實業(四九) 關稅改正問題と韓國、漢江上流の森林伐採事業經營南韓沿岸の發達、京城小賣商店の眞相、滿洲の工業、韓國銀行總會に就て、鴨綠江上流の森林、遼陽附近の農業、全南の水產等實業家の必讀すべきもの多し△廿五錢△釜山琴平町滿韓實業雜誌



第五十三席

伯山改 神田松鯉口演

松『官軍は兵船二十艘を以つて、大島へ乘付け、鉦、太鼓を鳴らして沖の方二三町の所まで漕寄せたが、何しろ荒海のことだから浪高くして容易に岸へ着けることが出來ない、爲朝は之れを見て大に笑ひ、彼等の膽を挫いて吳れやうと云ふので、剛弓に大鏑矢を注いで切つて放つと、驚いたちや、其矢が一艘の船の腹を打貫いて遙か向ふの今一艘の船へグサと立つた、實に恐い弓勢で、船の腹へ穴が明いたのだから、忽ち水が這入つて、二百人の軍兵は船諸共にブク〳〵ちや、海水で溺死をして僅かに三四十人は他の船へ泳ぎ付いたさうぢやが、是れには敵も驚いて、島から十數町も沖へ漕出して、唯遠巻きにして騷いで居る許りで、何うすることも出來ない、近か付けば忽まち船の胴腹へ穴を開けられるのだからな、ところが流石は爲朝ぢや、幾人數を殺したとて、何うせ朝敵と云ふ名を受けた以上は、何時まで生長らへることが出來やう、詰らぬてこに罪もなきものを殺すのは本意でない、既に我が武勇は充分示してあるから、最早潔よく切腹して相果てやうと云ふので、館へ火を放けて妾の彫江と爲頼、島君の二人の子を殺して自殺した、尤も此島君と云ふ娘は密かに九州邊の神官の所へ養女に遣つたと云ふ噂もある、所が爲朝の家來に鬼夜叉と云ふものがあつて、元、八丈島の生れで爲朝が八丈島を征伐した時に附從つて家來になつたが、なか〳〵此者が忠義で爲朝の屍を敵に取られぬやうにと後の庭へ穴を掘つて埋め大石を上へ蔽ふて、自分は火の中へ飛込んで立腹を切つたと云ふ、實に勇ましいこつちや』白縫今は堪らずハラ〳〵ッと落淚致したのを、チラッと見た松花堂は 松『オヽ、貴女は泣いてござるな』白『ハイ、何んとまア鬼夜叉とやら、忠義のことでござんせう、妾は餘りに感じまして淚が出ました』松『オゝさうであらう、感じ易い女子の身であつて見れば淚い出るのも無理はない、まだ〳〵其先きがあるのぢや』白『何うか其先きを御話し願います』松『コレ茶をも一つ持つて來や』女『ハイ』と答へて女童は湯を汲んで持つて參ります 松『これは御馳走、老人になると咽喉が乾くのでな』白『何うぞ澤山召上つて下さりませ』松『所で館が燒落ちるまで討手の者は恐れて入らず漸く燒落ちる時分になつてから加藤景廉と云ふ人が一番に飛入つて燒首を拾ひ、鬼夜叉の首を爲朝のものと誤つて都へ送つて梟したとやら誠にハヤ笑止千萬、夫れから軍隊の引上げての後、島の人々は爲朝を埋めた後へ小さな墓石のやうなものを建て、朝夕草花などを供へて居るさうだが實に爲朝と云ふ人は珍らしい豪傑で、殺してしまつたのは惜しいものだ』と松花堂が辨舌に任かして話しますのを聽いて、流石女丈夫の白縫も、我が夫遂に世に亡しとならば何んで已れ一人生長らうべき、一層自殺せんものと此時既に決心されました。其內に松花堂は世間話をして歸つてしまつた、松花堂の歸るや否や、堪へ堪らへし溜淚『ワッ』と許りに泣伏しました、八代も慰め兼ねて共に淚を流して悲嘆に暮れた、白縫は自殺でもし兼ねまじき樣子を見て『もし奧樣、左樣に御嘆げきなされても、致方がございません、松花堂の申すことゝても實事でありますか何うか分りませぬ、いくら弟子が見て來たからと申しまして、何百里も隔てゝ居りますものが、さうハキと分るものではございません、明日紀平治が參りましたなら相談を致して、兎に角大島まで參ることに致したら如何でござんせう』白『オゝ、夫れも宜いであらう、明日紀平治と相談して、事に依つたら大島へ參るであらう、我が夫が亡くなられたからはもう船も通ふであらうから……』と漸くに淚を拭ひ、臥戶に入られましたが、其夜は少しも眠むられず、忍音に泣明かし、翌日紀平治が來ましたので其事は御相談になると『夫れは宜しうございませう』と言ふので、茲で白縫も決心を致し、紀平治、八代と女童一人を伴ない、主從四人身を竄して此所を出立なし、遙々と大島指して發足をされました



京城新報

所謂朝鮮屋

英國に阿非利加屋あり、東洋屋あり、其他米國に布哇屋あり比律賓屋あり、其他佛獨露の諸國に同様種々の何々屋あり此等種々の何々屋は常に殖民地若くは貿易地の状態を研究知悉し、公使領事其他の公吏の探究し能はざる所或は其以上の細密報告を本國政府に致し資本家に致し、以て國人の國外に發展するの資たらしむるなり。彼の有名なるクライブ、ヒスチングの如きは所謂英の印度屋なるものにして英國が今日東洋に於て殖民に將た貿易に偉大の効績を納め得たるは實に彼等の力に待つあると多し。南阿に於ける英の帝國主義遂行の如きも若しセシルローヅ、ドクトルヂムソンにして微せば焉ぞ克く今日の如きを得んや。

遠き昔は云はず、日韓通商條約成立以來、我國亦所謂朝鮮屋なる者起り、日韓關係上多少の貢獻を爲せしは、沒す可からざる効績に屬す。而して今後增々日韓關係上朝鮮屋なる者の必要物たるは、余輩も亦た認むる所なりと雖ども、今日の所謂朝鮮屋なる者の陋劣言ふに忍びざるものあるを見るに及で其存在の却て有害無益なるを斷言せざるを得ず。今日の所謂朝鮮屋なる者は政治問題に携はり事業問題に携はると共の東洋南阿屋米の比律賓布哇屋に相似たるが如きも、其の目的とする所が國家にあらずして自己にあるの差あり。譬へ之を言へば政治若くは事業の問題を提げ來て荒蕪地鑛山或は山林等の空權を掴得せんとするにあり。若し偶々國家に小貢獻を來すとありとせば开は唯偶然の結果にして彼等當初の期待に非ず。而も彼等は唯一小私利に齷齪たるに過ぎずして唯單に營利上より見るも極て微渺にして彼の一のコールブランにだも及ばず。而して彼等は陽に自ら志士國士を以て稱し、陰に術策を廻らして私腹を肥やすに腐心す。其の頭腦の如きも粗雜鈍暗一定の成算を有せる者あるなし。尤も彼の故近衞公の如きも一時は對露問題に關聯して半島の問題にも大に盡力せられたることありたるを以て傑出したる政治的朝鮮屋なりしと言はゞ言得ん又澁澤男の如きも、第一銀行及京釜鐵道の關係よりして是亦事業上傑出したる朝鮮屋なりしと言はゞ言得んも此二人者の如きは寧ろ其位地よりして朝鮮屋の後援者たりしことはありしならんも躬自らは決して朝鮮屋の群に投せられたる事は非ざりしなり。

朝鮮屋起つて玆に三十年、其間彼等の盛衰は一盛一衰を經今は殆んど凋落したり餘す所僅かに屈指の數のみ而かも此少數の殘存者は尚ほ舊時の夢を繰返さんと計り時々山氣ある朝鮮人と呼應して何かの仕事を企てんとす、今回の合邦問題の如き實に彼等殘存者が最後の活動として見るべきものにして彼等の企圖が時勢に適せず失敗に歸したるは素より其所なり、嗚呼彼等にして自家の小利の外に眞に帝國主義の爲に彼のローヅの如く彼のヂムソンの如く獻身的に事を企てしならんには爭でか今回の如く世の非同情を買ひ嗤笑の中に葬去らるゝとあらんや、遮莫日韓關係に於て徒らに小波瀾を起し爲政者をして餘計なる手數を爲さしむるの素因を作るものは實に彼の朝鮮屋の一類なり、余輩は此有害無益なる朝鮮屋に向つて爾今嚴重なる檢束を加られんことを我爲政當局者に向つて敢て勸告する者也。

東京電報

▲**吊問使の御差遣**　畏き邊りにては賀陽宮殿下薨去の趣き聞召され　天皇陛下には東園侍從を皇后陛下には皇后宮主事を京都へ御差遣相成りたり（十日）

▲**梨本宮の御西下**　梨本宮守正王同妃兩殿下には賀陽宮の薨去に對し親しく御弔問の爲め京都に成らせらる（同上）

▲**ペストの流行地**　上海港にては神戸をペスト流行地と認め同港より至る船舶を撿疫することに決したり（同上）

▲**外人の印税問題**　外人居留地永代借地權移轉書類の印紙を貼付する規定は曾て珍田次官時代に再三外人の抗議を斥けしが石井次官は今回遂に之を容れ免除することゝしたり（十一日）

▲**我陛下の御吊電**　丁抹國ワルデマール親王妃殿下薨去されたるを以て我　天皇陛下より懇篤なる弔電を發せられたり（同上）

▲**大同倶樂部大會**　同倶樂部は來年一月二十日大會を開くに決し來る廿一日代議士會にて準備に關する協議を爲す筈なり（同上）

▲**政友會關東大會**　政友會關東大會は來る十九日神田青年會舘に開會するに決定し當日地租輕減及不法檢擧問題に就き決議し閉會後大懇親會を催す（同上）

▲**宅地價の修正案**　政府が今期議會に提出すべき宅地價修正案は去廿四議會に提出せる者と大同小異なれば又々反對論起るべしと豫期せらる（同上）

▲**翰長事務の取扱**　法政局長安廣伴一郎氏は臨時内閣書記翰長事務取扱を命ぜらる（同上）

▲**本野氏嚴父死去**　本野大使の嚴父本野正孝氏死去したり（同上）

▲**中學校改正法案**　來る十三日學制研究會を開き中學校改正法案を審議すべし（同上）

▲**白耳義公使任命**　鍋島桂次郎氏は白耳義公使を仰付けられたり

▲**有馬中將祭粢料**　生前の功勞を思召され祭粢料二千圓下賜さる

▲**日糖元兇の上告**　日糖事件の磯村、秋山の二人は控訴判決に服從せず本日上告したり（同上）

北京電報

▲**蒙古部廢止の議**　清國政府は露國の侵略を防がん爲め蒙古部を廢止し更に一廳を新設せんとの議起れり蒙古は之れに反對を稱へ居れり（十日）

▲**蔡澤公も辭任奏請**　度支部尚書蔡澤公は辭任を奏請したり

歐州電報

▲**白耳義帝の御危篤**　白耳義國皇帝レオポルト陛下には重患に罹らせられ醫師危篤なりと言明せり

▲**獨逸瓦斯局爆發**　獨逸ハンブルク、ラキャフエンの瓦斯局爆發し死亡者十二名重傷多數ありたり

雜報

一進會の解散を迫る

國民大演説會員等は書を統監に呈し一進會の解散を迫れり其大要左の如し

大韓民人等謹で沐浴し書を統監閣下に上る伏して以ふに國体は匹の變更を得る處に非ず主權は下民の擅動すべき處に非ず亂臣賊子何れの代か之なからん然かも尚ほ一進會の如きものあらんや其所謂聲明書なるもの生等何の據るあるを知らず其所謂上疏文なるもの生等之を正視するに忍びず窮凶絶悖固と臣子の敢て道ふ所に非ざるに猶は此れ足らずして書を貴府に獻じ妖言を以て貴國　天皇陛下に達せんと欲す是をも忍ぶべくんば孰れか忍ぶ可からざらん彼自ら號して百万と曰ふと雖も其實は散漫たる餘黨幾千に過ぎず而かも且つ痴蠢無識菽麥を辨せず其所謂頭領宋秉畯李容九を援くるに日本人内田良平其顧問となし極惡の妖説を倣出し其徒黨を不義に陷れ乃ち又敢へて二千萬を代表すと曰ふ其悖凶悖逆生等の辨を待たずして閣下の明燭する處なり竊かに惟ふに日韓關係は漸く親善を加へ是より順勢利導すれば輿情の信賴を期し共に福利を享くべし彼徒不法の言を以て平地に風波を倣出し民心を擾亂す衆論沸騰訛を以て訛を傳へて地方に及び疑懼の心を馴致し己冷の灰を再燃せしめば則ち不測の禍未料の地に發せん事を恐る而して司法の權既に委任に歸し國民一誠を均顯を延べて兇黨の不日法に伏せんとを待つ伏して願はくは閣下　皇室の心を以て我國家を護り光明正大の處分を行はれ我國民をして一發討の大義を得せしめられ一進會に解散を命し巨魁宋秉畯李容九をして常刑に就かしめん事を

隆熙三年十二月十日
國民代表者　閔泳韶
子爵曾禰統監閣下

閔會長の布告書

昨紙所報の如く國民演説會長閔泳韶は幹部會の決議に成れる布告文を一昨十日發表せり其要に曰く我大韓帝國は個人一己の私有に非ず偶々幾個亂逆の徒ありて賣國の兇謀を懷き辭を政合に托して亡國の形跡を露はす豈に一刻も同覆同載の間に立つを容れんや況んや我國の日本に於ける地層齒を同ふし誼骨肉に均しく且つ東洋の平和を彌ひ輯睦の盛意を敦ふす而して我宗社を寧んじ我疆土を靖んじ我政治を賛翊し我人民を扶植して一毫貪害の心なきは我全國の共に感服する處なり噫々彼一進會鳥合の黨を以て夙に狼貪の性を禀け恐民を欺脅し徒黨を嘯聚し禍亂を釀成する一朝一夕の故に非ざるなり彼が巨魁宋秉畯は下を犯かし天を迷はし日本に亡命し居るも餘黨尚ほ凶逆を共にす其會長李容九等相應じて臣民の分義を顧みず敢へて合邦論を唱へて國體を冒さんとす彼が所論合邦は政治の和合を以て辭となすも其凶計は乃ち宗社を顛覆するに在り彼が聲明文字の橫暴矛盾なる固と論ずるに足らずと雖も或は鄕谷の愚民其眩惑を被らば害淺からず玆に大聲疾呼して我が同胞に布告し苟くも斯惘せられざらん事を望み併せて地方の安寧秩序を害する勿れ云々

●**振替貯金業務開始**　從來韓國には振替貯金加入者口座の設けなかりし爲め韓國内居住者が振替貯金加入の利便を得んとするには東京又は大坂の貯金本支局に自己の口座を請求せるものなるに依り隨つて其の加入者口座へ韓國にて拂込みたるものも内地の口座受持局に於て之れを原簿に登記せられ且拂込通知票を發送するものなれば韓國の如き内地に遠隔の土地に於ては此の往復に時日を要することゝへ拂込人及加入者共に多少の不便を感じつゝありしが其の筋にても疾より之れが計畫ありて愈來年一月一日より統監府通信管理局に於て口座加入者業務を開始することになりたれば拂込及拂出ともに一層神速に取扱を受けられ韓國内の加入者及其の加入者口座へ拂込む拂込人は多大の利便を受くるものなるがこれに就ては從來の加入者及今後加入の請求を爲さんとする者は左の事項を心得相當の注意を要する由なり

一、從來東京又は大阪の口座に加入し居る加入者の居所が韓國内にても之れを韓國の口座には移轉せしめられざるものに付韓國内に取引上の關係多き加入者は更に韓國の口座に加入請求を爲す方利便あること

二、開始後迄に加入請求を爲す時は讀み替き共に簡易なる若き口座番號を指定せらるゝ便宜あること

三、口座加入請求書は開始前には受付を爲さゞるに依り加入せんとする者は豫め郵便局所にて加入請求書の書式其他を聞合せ置き來年一月一日以後郵便局所に差出さるべきこと

●**李允用等の渡日説**　李允用、金嘉鎭、申錫周の三名は總相李完用の密旨を含み今十二日午前九時南大門發急遽渡日すべしとの說傳へらる若し事實となれば時節柄割目の價値あり蓋し金嘉鎭は大韓協會々長にして李允用は總相の實兄なり此兩者を撰みたる李完用の胸中何事を描きつゝあるか而して轉々相追ひ愈々出でゝ愈々奇なる走馬燈的漢城の政界は常識を以て律すべからざる事多し暫く確報を待つ

●**小學校と高女學校**　民會の決議を經て一萬四千餘圓の豫算を得たる女學校は西大門外砲兵隊營舍跡に移轉せしむる計畫なりしが其後該所は距離遠隔の爲め他に撰定せんとの議起りたる爲め未だ施行の運に至らず目下調査中なり而して聞く處によれば現南山附屬小學校を女學校に充て其跡は小學校新入學生の增多に應じて靜かに適當の地を相し第三校の設立を爲すべく近日協議會に付すべしと

●**學校と家庭の教育**　從來學部にて各學校の父兄會を催したる事數次あるも未だ母姉會を開きし事一兩回に過ぎず昨日齋洞校の母姉會には來會者百四十餘名あり頗る盛會なりしが中には臨場栁田事務官に對し學校と家庭との關係には種々の意見を提出したる母姉を見受たり萬事保守退嬰的なりし韓國婦人の腦裡に漸々開明の空氣に接觸しつゝあるを知るに足らん

●**税務調査會の再設**　民團にては來年度豫算役所費中に税務調査費の科目を設け税制再調査の計畫ある由なるが現在の制度は民團成立當時の制定にして現在の狀勢に適應せざる點多きも春來の不景氣は居留地發展の進行を頓挫せしめたるもの多きを以て收入增加の目的としては到底豫定の結果を得られざる可く從つて其結果税率は不均衡を整理するのみならんと

●**教育會の臨時總會**　京城教育會にては本月中旬臨時總會を開き教育功績者京城本願寺別院及中村再造山口太兵衞二氏の功績表彰式を擧行し其際萩野文學博士の有益なる講演を乞ふべく博士の承諾を得たる由終つて教育倶樂部を開き會員の談話を交換する筈なるが期日は確定の上再報す可し

●**會議所總會の模樣**　仁川商業會議所總會を一昨十日午後七時より開會したるが出席議員十三名にして先づ四十二年度決算報告に次で築港に關する諸調査の爲め會議所員本邦に出張の件は種々熟議の結果時期を見て會頭及び副會頭の内何れか一名出張する事に決定し十時頃散會したりと云ふ

●**度支部の諮問會議**　今回農商工部に於て諮問會議を開催されたるに就き各地金融組合技手及び農工銀行技手等入京したるを期とし度支部にては本日午後一時より交通館に於て是等の人々に對し諮問會議を開き農商工部より山本課長青戸技手參列す

●**北岸補助航路成行**　在元山吉田秀次郎氏より現在航路の變更及び補助金の增額を請願せる事既報の如くなるが當局者に於ても其必要を認め調査を進めつゝあるが來年度豫算確定せざれば部議決定の運に到らずと

●**各司法官會議開催**　司法廳に於ては來る十五日より向ふ五日間高等法院長、檢事長、各控訴院長、各地方裁判所長、檢事正及典獄會議を開き事務の打合を爲す筈なりといふ

●**兇漢と東拓副總裁**　中樞院顧問東拓副總裁閔泳綺は兇漢安重根等の爲に外人辯護士を依賴すべく去る七日清商瑞盛春に托して金一萬圓を大連へ向け送金せりと傳ふ（電通）

●**大韓協會大會中止**　各政派の行動益々不穩となり常道を逸せんことを恐れ當局者は斷然多數の集圍を禁止するに決したれば今十二日の大韓協會大會は多分中止さるべしと云ふ

●**三度上奏文を上る**　一進會の日韓合邦に關する上奏文は九日原封の儘李首相より却下したるが一進會は初意を貫徹するの意氣込みを以て十日李首相に添書し執奏方を請願す

●**普通學校の職員會**　昨十一日午後一時より學部に於て官立普通學校職員會を開きたり會する者三十餘名諸般の打合せをなし三時半散會

●**憲兵分隊長の召集**　駐韓憲兵隊本部にては諮問事項ありて咸興分隊長石井少佐、平壤分隊長水間少佐を招集し石井少佐は十日入京す

●**國庫剩餘金支出**　警察臨時機密費四千五百圓に隆熙號修繕費補助六千二百四十六圓國庫剩餘金より支出の件裁可昨十一日の官報を以て公布したり

●**巡幸紀念品交付**　本月十六日より十八日に至る間每日午前十時より午後一時までに於て韓皇西南巡幸紀念品を仁政殿の玄關に於て交付する由なり

●**民團會計の檢査**　京城民團にては民長就任及會計役更任に就き十四日より會計檢査を執行二日間にて完了

●**法典調査委員評會**　法典調査局に於ては昨十一日午後一時［illegible］ふ因に同委員長は倉富氏、委員は渡邊、國分、城、松寺、中村、安住の諸氏也

●**木内次官の招宴**　昨十一日木内次官は其官邸に武田少將を主賓とし在韓の主なる日本官吏を招待し盛宴を張れり

●**法學士連懇親會**　在京明治三十九年卒業の法學士は韓銀吉田秘書役の入京を機とし十日［illegible］翠樓に懇親會を催す

東拓本社の敷地

東拓會社本社敷地に就ては其後某々の人々養線を求めて運動を試み居るが如きも聞く處によれば既に龍山軍司令部附近の軍用地に決定し目下埋立工事中

●**韓國米輸出の前途**　韓國穀物の日本輸出に關しては昨紙報導せしが今韓米の前途に關し聞く處に依るに日本最近米況は廉價なる台灣米の多額輸入さるゝに一面外國輸出は外商の强氣に押され捗々しき取引を見るに至らず尚ほ一般酒造家の仕入も既に全く終りを告げたる結果地方出廻りの盛なると同時本國の米況は低落一方にて最近定期十一圓五十錢を唱ふるに至り是が爲め蘭貢、安南米は引合はず余儀なく香港、上海方面に逆輸出の奇觀を呈するに至り從ふて韓米の需要も大に澁滯の境にあり最近京仁間に於ける韓玄米の相場は七圓五十錢同精米一等仁川地方十圓にして本國最近定期十一圓五十錢に對し何程の鞘を有せずされども今後本國に於ける米況は舊節季を境として大勢の決着を見るは例年の事なれば夫と同時外國輸出も追々盛となり一面其陷缺を補塡すべく韓米の流入は無論の數なれば今後舊年末を繋し韓米の日本輸出は益盛なるに至るべし

●**伊太利領事の長逝**　京城駐在伊太利領事カサチ氏は先頭來重患に罹り大韓病院に入院治療中の處藥石效なく遂に十一日午前二時半を以て溘焉卒去せり之より先き統監は其の危篤に迫りたるを聞き特に小松外務部長事務取扱を同院に派遣し見舞の挨拶を爲さしめたるに病床には安東縣税關に在勤せる同領事の長男及長女次女在りて看護に努めつゝあるも到底回復の望なしとて悲嘆し居り統監の厚情を感謝し尚は公務上の整理を爲すべき館員なきに依り在東京伊國大使への通知方を依賴したるに小松氏は之を諾し統監に於ては何事なりとも出來るだけは盡力さるべきを答へ引取りたりと

●**韓海一週航路運動**　韓國沿岸には現在部分的の航路開始し居れるも相互連絡を缺き隨て運賃等にも比較的高價を示し沿岸開拓の目的と相伴はざるより或有力筋にては沿岸一週航路を開始せんと潜に運動し居れり

●**暹羅内務次官出發**　入京中なりし暹羅國內務次官ピヤ、シー、サルチーブ氏は昨十一日午前九時南大門發列車にて出發渡日の途に就く

●**鐵道倶樂部の移轉**　鐵道倶樂部は從來龍山鐵道廳官舍の一部を充用し居たりしも同構内に新築落成したるを以て一昨十日移轉したりと

●**漢城衛生會の開會**　既報漢城衛生會は來る十五日内部に於て開催歳入歳出豫算に付評議する筈

●**秋岡衛生氏歸東**　入京中なりし對韓同志會の同氏は今十二日午前歸東す

●**岩崎民長の東上**　仁川岩崎民長は港灣組織其他調査の爲十四日東上の筈

●**坂手所長の入京**　水原郵便所長坂手重三郎氏は十日入京旭旅館へ投宿す

●**石井少佐の入京**　韓國駐劄軍憲兵隊憲兵少佐石井權造氏十日入京浦尾へ

●**神田禮次氏來城**　鑛山技師工學士の同氏は一昨十日入京浦尾へ投宿せり

▲治外法權▼

今はセシルローヅの後を襲いて南阿總督の榮職に登り亞弗利加大陸に於ける大英帝國建造の局に當れるドクトルヂエムソンが明治二十七年中一隊の壯士を率ひ時のトランスヷアル共和國へ侵入した事があつた、不幸にして彼は侵入の目的を達せず却つて捕縛され罪人として法廷に立つ身となつた▲獨逸のカイザルは種々の關係からトランスヷアルに肩を入れヂムソンの侵入は全く英政府の内命に因るものと認めト國大統領クルゲルをして辛辣なる方法に因つてヂムソンをして英政府との關係を自白せしめんとした▲而れどもヂムソンはブリテン生拔の快男兒である、彼は獄裏に於て非常の責苦に逢つたにも不拘只沈默して答へず勿論チャンバレンの内命を受けたなどゝはオクビにも言はなかつた▲而るに今度の合邦屋さんの言草はドーだい、ヤレ桂首相だヤレ寺内陸相だのと、コンナ單純な若衆は險呑〱トテモ大事は託されない▲合邦商賣は韓政治屋にとつて最後の取引である、コンナ有利な最後の大取引を算盤高い李完用が何で他人にさせるものか、出來るものなら自分でするとは或韓通の談話である▲吉原東拓副總裁は今次東上中在韓内地人の高利貸業を大分攻擊したソーだ、記者も御議論には御同意だがサテ貴公の東拓金融部も現在高利貸を營んで居るではないか、兎角自分の屁よりは他人の屁が臭いもので御座る▲一進會の上奏書に會長外會員百万と書してある、ナル程天道敎徒四十万負褓商六十万が關係して居た時はソーであつたかも知れぬ、李容九天道敎より逐はれ、李圭桓負褓商を率ひて去つた今日は百万の抜殼だ、百万とは天下の億兆、万里の波濤と同じ形容詞だ。

十二月十二日　舊十月廿九日　七赤　先負　丙午
やぶる△一白　貸借注意すべし其他新築建築の日なり［illegible］△二黑　訴訟引動等に傾注するなかれ悔あり△五黄　隆昇の日なり奪大に流れ匹夫の勇に躁られて誤りある勿れ△六白　［illegible］吉しく不意の些細なる驚きあり△七赤　盜難橫領を防ぎ旅行見合［illegible］

十二月十三日　舊十一月朔日　八白　大安　丁未
あやぶ△一白　窮通の日なり大小となく注意を要す旅行轉徙［illegible］勿れ△二黑　失念に陷る所あり又人より非理の言［illegible］端を惹起す勿れ保證受印を禁ず△六白　快欣の日なり收利あり旅行開業結婚契約等最も妙△七赤　契約相談依頼等［illegible］△八白［illegible］

●取消　本月八日發刊貴新聞へ高度相［illegible］今回渡日の際日韓合併に關する五個條項を桂首相に提出したる旨揭載せら［illegible］



不景氣の聲（一）

年末の質屋…

「世間一體に到る處寄ると障ると直ぐ「不景氣で恐うにも遣り切れぬ」との嘆聲が全市に滿ち充ちて居る。今二三の質屋に就て大晦日の目睫に迫れる今日此頃の營業振を聽いた。

京城に百十一軒、龍山に三十六軒

京城に百十一軒、龍山に三十六軒の質屋があつて渠等同業者は毎年一回春期に總會を開く規定になつて居るが京城質屋組合なるものを組織して居つて取締役一名には旭町一丁目の池田長次郎氏、副取締役に本町三丁目井上貞倆氏が選擧せられて居る。この井上と云ふ人は以前内地で營業を務めて居ただけに同業者仲間では相應に勢力を持つて居る。其他評議員が五名あつて而して取締役及び副取締役の任期は一箇年にして總て名譽職としてあるが一箇年百圓内外の手當を組合費の内から給與してゐるとのことだ、京城に於ける**質屋營業**の**先驅**を爲したるは本町五丁目の佐賀縣平民關繁太郎氏で明治三十一年二月八日開業したのである。今試みに京城市内で質商の營業屆出年度と其人員とを一覽表として掲ぐれば左の如しだ

營業屆出年度	人員
三十一年度	三
三十二年度	無
三十三年度	一
三十四年度	無
三十五年度	一
三十六年度	二
三十七年度	四
三十八年度	一
三十九年度	一八
四十年度	一五
四十一年度	一四
四十二年度	二八
營業屆出不明	一六
累計	一〇三

（四十二年四月調査）

聞く處に據れば三十一年頃から三十七八年頃迄に開業したものは今日相應の財産を持つて居る樣な。世間の不景氣が當時かと思ふが決して年末を控へての質屋は**閑寂**目も當てられぬとの差、内地は別として京城では四五月頃から九月頃迄は質商は殆んど休業同樣であつて十月頃から二三月頃の間が營業季節であつて俗にこれを半季商賣といふてゐる。昨今世上の不景氣は極度に達してゐるにも關らず典物の甚だ少ないのは一の奇なる現象だと語つてゐた。毎月少くとも**千圓**位の質物があれば其利息が約五歩と見て**五十圓の利益**が上る譯だが昨今平均千圓の質物はないので生活が出來ぬとこぼしてゐた。以て如何に渠等が不景氣を喞ちつゝあるかを窺ふに足るのである。

病兒を抱いて貧に泣く

▲渡る世間に鬼はなし

四百四病の病より貧程辛らいものはない未だ巣離れもせぬ雛鳥を育てん爲めに親鳥が野山に出でゝ餌を尋ぬ夫れとは知らで親鳥を殺せば殘る子も死すると巣林子近松師が謠ひ出でたる歌の文句の身に泌みて死ぬにも死ねず病兒を抱へて知る人もなき韓國の旅に彷徨ふ女あり生れは兵庫縣姫路市にて橘よしと云ふ遊藝稼人にて事情ありて夫に別れ長女しかゑ(六)を伴ない各地を巡業しつゝありしが本年九月下旬釜山に於てしかゑは不圖發病したるより去る醫師に診せたる所脊髓麻痺と判明したるも其日稼ぎの遊藝人一所に永く逗留して手當を受けん由もなきに病と飢に泣く兒より泣かるゝよしの辛さ苦しさ夫れも此の子の可愛に堪ゆれど堪ぬ子の病患懲め劬はる力も盡きて逆捲く浪を見たる時、險しき路に臨む度、幾度か身を捨てんと思ひ定めし事もありしが子故に鈍る決心に進まぬ足を引摺りて當地に辿り附きしは去る十月末の頃なりしが然るに其の頃よりして娘しかゑの病は漸く革まり片時も手を離されぬ程となり今は其日の糊口にも窮し果つる樣になりしも元より此れさ知る人もなき身誰れに手續らん術もなく食ふ食はずに病人の看護に憂身を窶し居しも病は益々重態に陷入れるより今は百方策盡きて明日とも云はず夜に紛れて病兒を殺し己れも其の跡を逐はんものと決したる時のこと漢城病院長たる安藤師は元來義俠心深ければ事情委しく訴へたらば必ず引受け呉れらるべしと誰れとは知らず告げ知らせしに此の世智辛き世の中にさせる人のあらざるに思はぬ藥にも絶へ賢へもあらぬ無駄と思ふて病兒を抱き安藤院長を訪ねて落ちなく苦境を語りしに人の命に違はず一言の下に無料診療を諾はれしにぞいよいよは天にも昇らん心地し同院長が好意の下に一意病兒の快復を祈りつゝあるが不幸は之れに止まらず損得關はぬ院長の骨折も手後れし爲め豫後不良にして病兒は瀕死の床に呻吟し居れるに母は稼ぎの暇もなく貧に惱むと聞き込みたる井門の老主人は大に之れに同情し即時金五圓を惠與したるがいよいよ親子の喜びは譬ゆる方もなき程皆樣方のお情け丈けで必ず快くなることゝなるべしと云ひ居れりとは然もあるべしと哀れに悲しき風のたとづれ

東都に迷ふ韓國學生

▲結極養育院に送らる

去る四日午後三時頃薄汚れたるカーキ色の洋服を着たる韓國學生が東京府下板橋署へ出頭し巧みなる日本語にて保護方を願出で且つ日本警察署御中と宛名せる自筆の哀願理由書を差出したれば同署にては時節柄韓國人とありては愼重に取調ぶるの必要ありと認め法元署長自ら取調べると此者は韓國全州生れ金根晦廿二とて故國に於て普通學を修めたるも學資に乏しき爲め高等學を修むる能はず仄かに聞く所によれば日本の帝都東京には多數の宗教學校ありて修學は意の儘なりとの事に遊學の念禁じ難く旅費十三圓を懷中して故國を立出で海路漁船にて去る一日馬關に上陸し夫れより陸路上京して豫て聞及べる韓國學生等の居住せる本郷附近を尋ねたるも更に判明せず僅かの旅費も消費し盡して一時途方に暮れたる折から途上或人より板橋町木村病院に五六名の韓國學生ありとの事を聞き之を便らんとて同院を尋ねたるも同院には淸國人のみなりとの事に今は便る處もなき身となり遂に保護方を願出でたる次第なりと判明したるが朝鮮馴れぬ日本官吏をして不審なるは日本語の巧みなる事と云ひ自筆文章の文字と云ひ始めて渡來したる韓人とは受取れずとし兎も角も捨て置かれざれば巡査同道にて麹町なる韓國學生監督所へ事情を述べて送り込みたるに同所にては引取方を拒絶したるにぞ已むなく同夜は同署へ一宿せしめ翌五日朝町役場へ引渡して養育院へ送りたりと

怪しき金塊の持ち主

▲原金旅館で豪澤三昧

仁川は仲町の原金旅館に本月二日より原籍熊本縣球磨郡人吉町舞原俊一(三九)及び埼玉縣大里郡永井村増田光五郎(三〇)と宿帳に記して投宿し毎日何を爲すともなく豪澤三昧に日を過ごし或韓人を手先に使ひて携へ持てる金塊約一貫目を諸所に賣歩かしむる擧動の唯ならぬものあるにぞ仁川署刑事は取敢へず右兩人を本署に同行して取調べたるに舞原俊一と云ふは眞赤な僞にて本名は前原長彦(三六)と云ひ鹿兒島縣薩摩郡長利村の生れにして亦た増田光五郎も僞名たる事判明し其携へ居る金塊に就ては日く附のものと知れたれば引續き取調中なりと云ふ

睪丸を擊つて即死す

▲韓人土方憐れの最後

十日夕方龍山軍司令部裏手に於て韓人一名變死ある由龍山本町二丁目中野與吉なる者龍山署に急報したるより竹村巡査部長は直ちに醫師を伴ひ出張檢視せしに死者は大田生れ人夫鄭聖五(三六)と呼ぶ者にて一昨日仁川より龍山に來り前記中野與吉が軍司令部前の溜池埋立を請負ひ日々數十人の人夫を使役し居るより同人も同所にて稼ぎ居り同日午後三時頃崖下にて土砂採掘中俄然上部より墜落し來れる土塊睪丸に中りて絶息したること判明し屍體は前記中野に引渡し埋葬せしめたりと

船夫無人島に漂着す

▲九死一生を得て歸る

仁川濱町二丁目濱谷叢藏方岩見龜太郎(三三)と云ふは帆船寶榮丸に乘組み先々月十八日仁川港を發して鎭南浦に向へたるが途中にて先月廿九日の大暴風雨に遭遇せし爲め本船は沈沒し本人は辛ふじて月之島と云へる無人島に上陸し九死に一生を得たるが其後千辛萬苦を嘗め一昨日漸く歸仁したりと

●醉漢の薩摩守

鹿兒島縣生れ當時京城明治町三丁目八十一番戸無職前田祐次郎(三十)は一昨日午前九時頃非常に酩酊して中部鍾路四十八統一戸車夫李龍必(三十)の人力車に乘り何處に行くともなく市内各所を乘廻し午後四時頃車夫は永樂町派出所前にて警官へ此の旨訴出でたれば直ちに祐次郎を下車せしめて賃錢八十錢を支拂はしめて歸宅せしめたりとは厄介の男なり

●店員の遣込み

仁川某商店の雇人なる鹿兒島生れの路立安彦(二六)と云ふは賣掛代金を詐取したるのみならず商品を持出して之れを破格の廉價にて賣飛ばし亦は主人宛の爲替券を窃取して其得たる金は悉皆買食ひに費消せし事實判明し一昨日其筋に引致さる

●釜山發列車脱線

一昨夜釜山發急行列車は倭館驛にて脱線したるが何等の損害なく夫れが爲め三時間餘延發せし、昨朝龍山着の時間は殆んど定刻に遲れざりし

●旭町の基督教會

旭町四丁目の同會にては十二日午前九時より日曜學校午前十時より禮拜說教石原牧師の『シナイ山に登りしモーセ』あり午後七時より傳道說教『嬰兒の心』

●千鳥女郎の廢業

新町遊廓酒月樓抱へ娼妓千鳥事誠本名松村とよ(二〇)は一昨日前借金の殘額大枚百圓を返濟し同時に鑑札も其筋に突返して綺麗薩張りと土足を洗ひ郷里馬關へたつにすまして左樣なら

●色廓の不景氣

一昨夜新町遊廓の登樓客は九十六人にして此散財額五百十六圓五十三錢とは氣の毒なり

各地の新聞

▲下關驛の大檢擧

昨紙報導したる同事件の其の後を聞くに上下を通じて紊亂の極に達し官物を掠めて私用に供し居るものゝ如きは普通の事となり居り取調の結果下に記する四名は有無を云はせず拘引せられ尚續々被引致者を見るべしと云ふ、調べたら京城邊にも似寄つたことは澤山あるべし

下關驛工事課員原籍福岡縣築上郡椎田町字湊　益内常太郎（五二）
同上第二工事上席書記原籍美禰郡東厚保村勘七等　重井重三郎（三九）
同上工事備縫工原籍島根縣美濃郡高津村　大葉多米吉（三二）
同上縫工原籍下關豐前田町字谷二五勘七等　濱久右衛門（三五）
同上工夫原籍同上　山長省吉（三二）

▲遭難者死體撮影

第二喜佐方丸遭難船客死體撮影は九日に至り決行したり此れ世間批難の聲の反應也

▲釜山の獨佛美人

コスモポリタニズム宣傳の爲め當地西小門通りを引き揚げ釜山に乘込みたるメリー、ルイザーの二妖婦は釜山理事廳の認可を得て富平町一丁目釜山座の與向ひに赤軒燈を掲げて曰くミセスメリー、ピーヤホール一は西町二丁目に開店し曰くミセスルーザー、ピーヤホール御下りの節は御立寄りをチグエアゲヤス

▲網島大長寺移轉

由來れ寺の移轉は墓の行かぬものと聞きしに大阪網島の同寺の移轉には紙治小春の墓も一所に網島停車場前の新築寺院に引つ越したり明治の御代の難有さよ呵

▲空相場師の檢擧

米穀及び諸株式事件に就て長崎、佐世保、諫早の各方面に亘りて此程來大々的空相場師の檢擧あり犯人及び其嫌疑者と目せらるゝものは諸書類と共に何れも檢事局に送られて目下嚴重に取調中

▲金澤市の大疑獄

同市に於ける煙草專賣局員拘引のことは既報せるが今其詳細を聞くに專賣局金澤煙草製造所元作業課長技師黑須歌次郎元販賣課長技手鈴木恒太郎縣會議員紙子虎次郎を始め元賣捌人等數名の贈收賄關係者は先に拘引され金澤地方裁判所に於て豫審中の處其進捗と共に今回元飯田稅務署長永井善繼外一名召喚取調の結果豫ねて注目されつゝありし製造所長主事田村周藏も亦六日に至り家宅搜索を受け直ちに拘引せられたり隨つて本件は今後益々擴大するやの模樣あり因に田村所長は右に先ち休職となり

大石正巳氏の令息にて京都製造所作業課長技師たる農學士大石明德氏は其任を命せられたり氏は日ならず赴任すと

美術半襟帯上帯綢他紐類各種

京城明治町一丁目 ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

人事部

●徒弟入用 十三歳より十五六歳迄五六名採用 明治町一丁目 糸山裁縫所

●求職 昨今渡韓の青年拾九歳事務員又は商家に雇れたし氏名在社（四九〇）

●望勤務 病院又は醫院藥局へ ケーヂー生（四九三）

物件部

●貸家 南山町二丁目二階建十疊と三疊と廻椽二階六疊二間廻椽井戸物置湯取付家賃面談 氏名在社（四七八）

●貸家 北部齋洞廿九の四貸家あり宮内府其他韓國側各官衙には便益の地希望に應じ賠差上候

●貸家 京城吉野町間數四間湯殿付官吏又は會社員向希望者は電七四番へ

●貸家 吉野町日本式に改築二間押入一間半水道風呂炊事場あり家賃十一圓 氏名在社 四九五

廣告

統監府御用
宮内府御用

軸物、表装、金銀屏風、額面、襖、壁張、天井張、雨戸、障子、硝子戸、其他表具、建具一式

表具 建具 京城本町(電話一二八七番) 商 石川辰次郎

中村耳鼻咽喉眼科院

本町二丁目
入院隨意
赤貧者施療

診察 自午前九時 至午後五時
毎月一日 十五日 休業

擴張廣告

今般拙者有名なるソンタクホテルの跡を引き受け改良に改良を加へ精々勉强仕候宴會其他の準備も整へ居り料理も御望に依りては至極廉價を以て調進可仕候何卒御遊旁々御高來の程切に奉願上候

京城貞洞 ソンタクホテル

主人 ジ、ボエル 電話七三九

宮内府御用
博物館御用

精實を旨とし大勉强仕候也

古今美術書畫表裝 金銀屏風襖洋式天井張 壽町二丁目

表具 松月堂 電話千〇〇三番



美術書畫 襖、壁、天井張

京城壽町二丁目 桂萬吉

浪花節定席 大阪一座 開業廣告

兼テ新築中ノ處愈々落成仕候ニ付今回大阪浪花節大一座ヲ呼寄セ本月一日ヨリ極メテ安直ニテ精々勉强仕候間何卒御引立ノ程願上候

▲木戸十五錢

京城明治町二丁目 浪花館

質店開業

一、各位の御都合に依り質物御用の節は弊店員又は御使にても御報あれば店員を差上げ御高名を汚さゞる樣迅速御用を達す是れ弊店の特色

一、一口十錢以上一萬圓迄は何時にても御用を達す然して御預り品は至極叮重に保管し萬事御便利を旨とす是れ弊店の最大特色

一、流質の物は家屋許す限り期限後と雖も出來得べく保存を爲し親切を旨とす是れ弊店の特色

京城踏町(元大韓日報社横向) 大槻商行質部

石川高等法院判事閣下校閲
今村内部警務局警視閣下校閲
日韓印刷株式會社編輯部編纂

◎印刷鮮明 ◎類集整然
◎校正嚴密 ◎攜帶便利

統監府 裁判所 監獄署 警察署 法規提要

●全一冊●紙數凡六百頁〇菊判半截形●定價金六十錢

右發賣發賣豫報以來未だ旬日に滿たざるも意外の好評を博し日々數百部の御注文に接し感謝の至りに候就ては猶一層奮發致し大目を協約、官制、官規、法令等級及俸給其他諸給與、任用、裁判所、警察署、監獄署の八項に增加し本月一日の現行法規として些の遺漏なきは勿論索引を附して是出に易からしめ、餘白を存して隨時御記入の便を謀りたる等設備の完全を期し聊か愛顧に酬ゆるの微志に有之就ては更らに本月十日迄御申込の御方に限り前回豫報の通り特別減價を以て此期間に於て御購入の御方に限り配本に着手可致候間此際續々御用仰せ付けられ度奉願上候敬具

明治四十二年十二月一日

京城 日韓印刷株式會社出版部

●電話開通 八百三十五番●

唐津石炭 直輸入商

並ニ平壤無煙炭あり

京城太平町一丁目九五
南大門高等女學校裏通り

近藤商店

● 京城相生町(南門湯横)

神戸資生分院

京城花柳病院

◎花柳病専門並、痔(注射療法)

●入院隨意●

院長 醫學得業士 廣田耕平

(電話一一九四)

開業祝として一割引

かいき・まわた

進物用眞綿・眞綿製防寒具類

京城代理店 京城本町二丁目(長谷川町へ通る) 栗永商店

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ(紹介ヲ要セス)

京城旭町一丁目六十七番戸

辯護士 岡田榮

(電話三九八番)

明治廿年七月創立●

東京火災 海上運送 保險株式會社

資本金一千萬圓●

京城代辨店 本町四 山口吳服店 電話九番

事務所 京城本町二の三 電話一〇六〇番



京城光化門通

淺田洋服店

店主 大島專藏

(電話四百十二番)

胃腸消化新劑

澱粉消化 ヂヤスタリン
蛋白脂消化肪 ゲスチンヂ

錠劑十日分(三十粒入一瓶)二十錢
散劑一オンス入(一瓶)一圓二十錢
錠劑十日分(三十瓶入一瓶)三十錢
散錠一オンス入(一瓶)二圓四十錢

右は最近内地に於て急激に需用を來したる名聲嘖々たる世界無比の理想的絶品にして茲に韓國各地有名なる藥店に於て販賣す

●大韓醫院御用藥

韓國一手賣捌元 京城光化門通 大島專藏

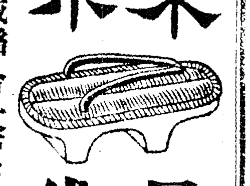
▲忘年 新年 宴會は梅の家に限る▼

……破天荒の大勉强……

どんな少數の御宴會でも丁寧に、何程多數の御宴會でも粗飽のなきことは梅の家の獨擅ですから取り分け忘年宴會、新年宴會は破格の廉價で輕便に、氣樂に召上られます樣に御つとめ申上ますから御光來の榮を賜はり度御願申ます

御料理 大和町三丁目 梅の家

東京足袋



京城聯合大賣出し福引劵差上升

本店東京 京城大和町一丁目 大和屋(日の出橋際)

藤井出張店 電話二百〇五

貨物運送取扱
稅關貨物取扱
貨物引換證發行

危險擔保附運送
品代金付貨物運送

內國通運株式會社

京城南大門驛前 京城支店 電話一七九番 電話七〇八番
仁川驛前 仁川出張所 電話五一一番
草梁驛前 釜山驛前 釜山出張所 電話五一六番 電話六三七番
龍山驛構內 龍山出張所 電話二〇六番

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候御客樣に對しては叮嚀親切を旨とし調理の義は從來よりも一層勉强可仕候間倍舊の御引立奉願候

京城南山町四丁目 原金旅館 (電話一一一五番)

京城明治町二丁目(佛國教會前)

辯護士 特許辯理士 岩田仙宗

電話三五四番

蒸氣 消毒 牛乳

京城大和町一丁目

電話 平山牧場

特約販賣 自製

漬物 味噌 醤油 製造元

京城本町五丁目

和洋酒、缶詰、精米、穀物、麵類、銘茶、罐詰、乾物、荒物、食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候

大上商店 (電話二五一番)

●諸官衙御用達
●西洋洗濯
●あらいはり

迅速丁寧御一報次第參上可仕候

旭町一丁目 鈴木洗工場 電話申込中

●移轉廣告●

從來之營業所狹隘之爲左之處ニ移轉す

旭町一丁目二百四十七番戶

質商 川崎萬次郎

元旭町二丁目 電話六七三番

●移轉廣告●

歐米新式 高等裁縫

龍山榮町 田口洋服店 電話三一二番

龍山若松町 島崎鐵工場 電話四四一番

大勉强

理髮 長崎床

龍山榮町民團役所下四ツ角 塚田

龍山元町二丁目 佐藤病院 電話一〇三番

入院隨意

龍山新市街山下町

内科 小兒科 眼科 原醫院

陸軍諸官衙御用達 建築土工請負業

龍山老松町 磯口商店 電話一一九番

●●●滋養と牛乳●●●

純良 牛乳

京城京四軒町 岡野牧場 電話壹〇六九番

馬車配達

●●●衛生と消毒●●●

日本郵船株式會社廣告

仁川 瀛船出帆

電話十番

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 電話三九番 郡回漕店

●釜山、長崎、門司、神戶行 山東丸 十二月十九日 後三時出
●大連、太沽行 高砂丸 十二月廿一日 正午時出
●大連、芝罘、秦皇島行 山東丸 一月 三日 午前六時出
●大連行 酒田丸 一月 三日 正午時出
●釜山出帆 元山、淸津、浦鹽行 立神丸 十二月廿九日 午後時出

御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ事